

2006年度活動（2006年4月1日～2007年3月31日）

● 研究者等研修受け入れ事業(通年事業／2001年5月～2007年3月)

修学旅行を受け入れている震災体験現地交流プログラムや、市民活動やまちづくりに関わる人々との交流・体験プログラムで、企業・行政・NPO・大学・議員・商工会議所などの職員研修プランなど、幅広いニーズに対応しています。

- ・ 2006年5月18日 福島県議会視察受け入れ
- ・ 2006年7月5日 川西市住みよいまちづくり委員会くるくるバス視察受け入れ
- ・ 2006年8月26日 「eとぴあ・かがわ、夏の大型イベント」への協力
- ・ 2006年11月28日 JICA 地域別特設研修「中米防災対策コース」受け入れ（人防経由）
- ・ 2007年2月18日 広島大学教授ヒアリング受け入れ

● 環境まちづくり事業(兵庫県委託事業／2006年6月～2007年3月)

ヒートアイランド対策や都市緑化に向けて、グラスパーキング（芝生化駐車場）の整備を推進するため、兵庫県が昨年度から実施している「グラスパーキング推進事業」を継続し、芝生化駐車場の地表・地中温度、生育状況、景観性や維持管理状況等を調査し、ヒートアイランド効果等について総合的に検証を行うとともに、グラスパーキングの普及促進に向けた仕組みづくりについて検討した。

- ・ 2006年6月21日 生育状況・植被度等の調査
- ・ 2006年6月24・25日 短期ストレス実験
- ・ 2006年6月27日 生育状況・植被度等の調査
- ・ 2006年7月29日 熱環境調査
- ・ 2006年8月26日 熱環境調査
- ・ 2006年9月14日 グラスパーキング推進事業効果検証委員会
- ・ 2006年9月23日 熱環境調査
- ・ 2006年10月27日 生育状況・植被度等の調査
- ・ 2007年2月8日 グラスパーキング推進事業効果検証委員会
- ・ 2007年3月19日 第1回芝生化駐車場シンポジウム(132名参加／兵庫県民会館)

● NPO 等育成アドバイザー派遣事業(神戸市委託事業／2006年7月～2007年3月)

団体運営の課題を積極的に解決したいと考えている団体へアドバイザーを派遣し、市内の市民活動団体がより活発に継続的に活動できるように、団体が持つそれぞれの課題や実情に沿った対策を、団体と共に見出すことを目指した。市民活動センター神戸、コミュニティーサポートセンター神戸、2003年度アドバイザー1名の協力を得て実施した。

- ・ アドバイザー6名、スーパーバイザー2名
- ・ 第1次募集（2006年7月26日～8月28日）／選考会議（9月6日） 5団体中5団体決定
- ・ 第2次募集（2006年10月16日～11月10日）／選考会議（11月16日） 6団体中5団体決定
- ・ 派遣回数／7回（2団体）、6回（3団体）、5回（1団体）、4回（3団体）、3回（1団体）
- ・ ケース検証及びミーティング（2006年9月6・28日、11月16日、2007年1月9日、2月22日、3月14・28日）

● コレクティブオフィス事業(通年事業／2000年9月～2007年3月)

非営利の市民活動を始める、あるいは既に活動を始めているがまだ起動に乗らない個人やグループに、拠点となる場所と必要な設備を提供するインキュベート事業。

- ・ **スタジオ・カタリスト**：建設設計・コンサルティングを中心としたコミュニティビジネスの開発と、それによる地域まちづくりへの支援をする。
- ・ **兵庫マンション管理士会**：マンション管理士の集団で、「マンション管理適正化法」の趣旨を踏まえて、マンション管理士の能力の向上並びに品位の保持に関する活動を行う。
- ・ **特定非営利活動法人神戸 NPO センター**（2006年8月まで）：施設等の管理・運営事業、NPO等の起業・運営支援事業、市民啓発・情報提供等を行う。

- ・ **ファミリーサポート協会**（2006年12月入居）：子育て・親子問題などの相談や人間関係改善への援助活動を通じて、地域社会に貢献している。

● **兵庫まちづくりプラットフォーム事業**(通年事業／2005年4月～2006年3月)

兵庫県下のまちづくり関係者のネットワーク構築事業として、ひょうごボランティアプラザの行政・NPO協働事業助成を受けて2003年10月から2005年3月までワークショップ等を開催した。2005年度は、(株)日本総合研究所の委託により県民交流広場モデル事業検証のためのワークショップのファシリテートを行った。

当年度は2006年9月から2007年3月まで、ひょうごボランティアプラザの中間支援活動助成を受け、「コミュニティ応援隊のためのスキルアップ研修事業」を5ヶ所で開催した。

- ・ 2006年11月26日 但馬地域（18名参加／日高農村環境改善センター）
- ・ 2006年12月10日 阪神南・阪神北・丹波地域（23名参加／三田市まちづくり協働センター）
- ・ 2007年1月28日 東播磨・北播磨地域（36名参加／県立東播磨生活科学センター）
- ・ 2007年2月25日 中播磨・西播磨地域（36名参加／姫路職員福利センター）
- ・ 2007年3月17日 神戸・淡路地域（29名参加／神戸市勤労会館）

● **修学旅行受け入れ事業**(通年事業／2001年5月～2007年3月)

震災体験現地交流プログラムにて修学旅行や研修旅行を受け入れることで、生徒や学生が震災復興の状況を目に聞き、地元の方々が修学旅行を受け入れることによって元気になる。当年度は9校1,026名を受け入れた。

- ・ 2006年4月18日 駒ヶ根市立東中学校生徒61名を受け入れ
- ・ 2006年5月13日 富山市立興南中学校生徒31名を受け入れ
- ・ 2006年5月14日 黒部市立高志野中学校生徒91名を受け入れ
- ・ 2006年5月24日 高山町立雄山中学校生徒253名を受け入れ
- ・ 2006年5月25日 名古屋市立森孝中学校生徒132名を受け入れ
- ・ 2006年5月31日 名古屋市立日比野中学校生徒147名を受け入れ
- ・ 2006年6月21日 名古屋市立猪子石中学校生徒161名を受け入れ
- ・ 2006年6月21日 世田谷区立三宿中学校生徒110名を受け入れ
- ・ 2006年12月4日 宮城県富谷高等学校生徒40名を受け入れ

● **地域交通事業**(近畿運輸局委託事業／2006年5月～2007年3月)

2005年度に引き続いて、「三ノ宮駅周辺における公共交通乗継円滑化関連調査」(委託事業／近畿運輸局)を受け、三ノ宮駅周辺における公共交通乗継円滑化検討会議を開催した。三宮バスターミナル（ミント神戸1階）オープンに伴い、バスのりばマップを更新した。検討会議でポータルサイトの検討を行い、事業者、国、兵庫県、神戸市の支援を得て、研究所が事業主体となりポータルサイトを設置した。最後の検討会議に合わせて、公共交通円滑化フォーラムを開催した。

- ・ 2006年5～6月 2005年度「総合時刻表」についてのアンケート実施
- ・ 2006年9月28日 第5回三ノ宮駅周辺における公共交通乗継円滑化検討会議
- ・ 2006年9～10月 バスのりばマップのためののりば調査実施
- ・ 2006年11月 バスのりばマップ更新（日本語英語版は19箇所に掲示、韓国語版・中国語版は各鉄道事業者・バスターミナル・総合案内所に配布した）
- ・ 2006年12月21日 第6回三ノ宮駅周辺における公共交通乗継円滑化検討会議
- ・ 2007年2月 ポータルサイト運営協力のための意思確認調査と時刻表調査実施
- ・ 2007年3月6日 第7回三ノ宮駅周辺における公共交通乗継円滑化検討会議
- ・ 2007年3月6日 公共交通円滑化フォーラム開催

● **明舞団地再生事業**(2003年9月～2007年3月)

まちづくりワークショップと報告会の開催（2003年度）、まちづくり講座・40周年記念シンポジウム・明舞団地マンション再生アイデアコンペの開催と明舞まちづくり広場の設置（2004年度）、住民アンケート調査・郊外団地型マンションの再生手法に関する調査等（2005年度）を実施してきた。

当年度は2006年8月から2007年3月まで、ひょうごWACが受けた「全国都市再生モデル調査」の再委託により、会議とイベントの記録と事業展開のための意見交換会の開催、事業展開に向けてのアクションプランの提案を

行った。

- ・ 統括委員会（2006年9月26日、10月11日、11月6日、12月5・18日、2007年1月30日、2月15日・27日、3月27日）
- ・ 2006年11月26日 「地域通貨めいまい」スタートイベント『笑いとふれあいのあるまち明舞』
- ・ 2007年1月19日 県営住宅目的外使用活動報告会＋意見交換会

● 交通円滑化事業(国・県・市補助事業／2006年11月～2007年3月)

地域交通事業の「三ノ宮駅周辺における公共交通乗継円滑化検討会議」で検討されてきたポータルサイトを、国土交通省の公共交通利用円滑化計画の認定を受け、「三ノ宮駅周辺における公共交通乗継円滑化のためのワンストップガイド構築事業」として行った。総事業費約1,070万円の内、国からは3分の1の補助金、県と市からはそれぞれ100万円の補助金、残りを研究所として寄付金で賄った。

「ポータルサイト基幹システム開発」を(有)ロングプロダクツ、「ビジネスモデルの設計」と「情報提供システムの構築」を(株)環境緑地設計研究所に委託し、神戸まちづくり研究所としてはバス事業者からのデータ収集や関係部局との調整、事務処理を行った。

● 交流・相談・視察受け入れ・地域交流事業

- ・ 2006年6月23日 ひょうごボランティアプラザチャレンジ助成相談受け入れ
- ・ 2006年6月23日 韓国NPOとの神戸まちづくり見学会・交流会
- ・ 2006年8月5～6日 全国都市再生まちづくり会議へ出展と参加（小林、野崎）
- ・ 2006年8月7日 垂水区区長来所
- ・ 2006年9月21日 ひょうごボランティアプラザヒアリング受け入れ
- ・ 2007年1月26日 「オフィスやぶ」NPO法人設立についての相談受け入れ
- ・ 2007年3月14日 「NPOのパソコン・インターネット活用状況調査」ひょうごんテック
- ・ 2007年3月19日～ サンフランシスコのNPO・NGO調査（山地／ひょうごボランティアプラザ海外インターン助成にて）
- ・ 県職員NPOトライやる事業にて3名受け入れ

● その他の活動

○ 委員・事務局として参画

- ・ こうべNPOデータマップ運営委員会
- ・ ぼたんの会実行委員会
- ・ 1.17メモリアルコンサート「竹下景子 詩と朗読と音楽の夕べ」実行委員会

○ 協力・連携事業

- ・ 2006年10月9日 芸術交流ワークショップ・音楽会 世界をつなぐ音楽の花束「日本からアジア、そして世界へ～音楽めぐり」
- ・ 2007年1月27日 多文化と共生社会を育むワークショップ シンポジウム「多文化共生と多文化摩擦」

○ KOBE PiTaPa カード

研究所が働きかけて仕組み（ポイントの一部を地域活動に生かすことで、地域の活性化や地域コミュニティを支えるための活動を行う団体を応援する。）を、大日通周辺地区まちづくりを考える会と特定非営利活動法人ひょうごまちくらし研究所と一緒に推進しています。

○ 印刷機・コピー機によるサービス

コレクティブオフィス入居団体や近隣の地域団体・市民活動団体が気軽に印刷できるようにと購入した印刷機とリースのカラーコピー機を、実費負担で開放している。